

## 報道資料

平成20年1月17日  
保健所保健予防課

### 平成19年度「新型インフルエンザ患者移送合同訓練」について

#### 1. 趣 旨

奈良市の健康危機管理における感染症対策の一環として、「指定感染症疑似症患者」が発生した場合を想定し、移送訓練を総合的に実施することにより、患者発生時における奈良市危機管理監・危機管理課、保健所、消防局、医療機関等が総合的に迅速かつ的確に対応できる体制を構築することを目的とする。

#### 2. 主 催 奈良市

#### 3. 開催日時 平成20年 1月29日(火) 13:30～16:00

#### 4. 実施場所 県立奈良病院会場 南消防署会場 奈良市保健所会場

#### 5. 対象者 奈良市職員・県立奈良病院職員

#### 6. 内 容

新型インフルエンザが流行している海外からの帰国者からの発生事例。事例は3名で県立奈良病院受診し、インフルエンザ(H5N1)疑似症と診断。

県立奈良病院から保健所に連絡が入り、保健所は、直ちに市危機管理監・危機管理課、県健康増進課、保健環境研究センター、市医師会等の関係機関に連絡するとともに、総務班、疫学調査班、患者移送班、消毒班等の人員の確保、移送車の出動準備等の初動体制をとる。

保健所と移送訓練協力員(消防局)は、県立奈良病院から奈良県立医科大学感染症センター(訓練は南消防署まで)に患者の移送を実施する。

移送された患者は、同センターにおいて、専門医療を受ける(紙上訓練)

#### (訓練内容)

県立奈良病院での受診、患者、同行者への疫学調査

県立奈良病院から医大病院(南消防署)へ患者の移送

移送後の移送車の消毒、防護服の処分

市危機管理監・危機管理課、保健所、消防局、医療機関の連携体制